ボーリング柱状図

調査名

ボーリングNo.

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	NO.6	調査位置	岡崎市藤川町ほか一箇所地内					北緯	
発注機関	岡崎市役所　下水道工事課			調査期間	平成13年10月9日～13年10月11日			東経	
調査業者名	株式会社キンキ地質センター名古屋支店 電話 (052-741-3201)	主任技師	砂口　観市	現場代理人	栗本　貴生	コア鑑定者	砂口　観市	ボーリング責任者	飯田　研
孔口標高	H +59.79m	角度	180° 上 90° 下 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	水平 0° 鉛直 90°	使用機種	
総掘進長	12.00m								

試錐機	東邦製　D－O型	ハンマー落下用具	コーンプーリー
エンジン	ヤンマー製　NFAD－9型	ポンプ	東邦製　BG－3B型

標尺 m	標高 m	層厚 m	深度 m	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位m／測定月日
	59.49	0.30	0.30		盛土・砂礫	灰				
1	58.34	1.15	1.45		粘土	褐灰		中位		
2					砂礫	黄灰～暗褐	中位～密	非常に硬い		2.40
3										
4										
5										
6										
7	52.69	5.65	7.10							
8					礫混じり砂質粘土	褐		中位～非常に硬い		
9	50.89	1.80	8.90							
10					珪質片麻岩	褐灰				
11	47.79	3.10	12.00							

標準貫入試験

深度 m	10cm毎の打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 cm	N値
1.15	2	2	3	7 / 30	7
2.15	14	14	25	53 / 30	53
3.15	10	12	13	35 / 30	35
4.15	11	12	12	35 / 30	35
5.15	10	6	6	22 / 30	22
6.15	12	20	25	57 / 30	57
7.15	2	2	1	5 / 30	5
8.15	5	13 / 6	7 / 6	17 / 30	17
9.00	60			60 / 30	60
9.05	5			5	

原位置試験

深度 m	試験名および結果

試料採取

深度 m	試料番号	採取方法

室内試験（　）

掘進月日：10/9、10/10、10/11